

問 進まぬ課題をどうする？

答 関係機関との連携で事業推進



高橋 八重典 議員 やとみ志政会

問 新型コロナ支援全般の検証は。

答 (総務部長) 地方創生臨時交付金を活用し、支援を継続的にいり効果があつた。

問 コロナ後遺症のケアを含めた本市の支援は。

答 (市長) 市として支援が必要な人に必要な支援を行つていく。

問 特定外来生物ヒアリ等検疫強化を求めた関係自治体と法改正要望の進捗は。

答 令和5年2月に検疫体制強化を国へ要望しているが、今後も引き続き国や名港管理組合へ要望していく。

問 タクシー補助事業において認定許可が出るまでの緩和措置のその後は。

答 (市民協働課長) 要介護認定等の認定前利用は難しいものの、本年度から申請者の要望に応じ、認定及びタクシール料金助成利用券の同時交付が可能。

問 デマンド交通社会実験を終え、必要性と位置付けは。

答 (市長) 公共交通活性化協議会で、地域に合った公共交通を検討していく。



▲チョイソコやとみ

問 大型土のう設置訓練から陸南門(りくなんもん)早期設置が急務では。

答 年明けに国交省へ行き要望をしていく。

問 国道1号複線化と尾張大橋架替え事業計画を早期に行い、事業化要望が必要では。

答 本市の発展及び災害対策のために重要な事業であり、国へ事業着手ができるよう働きかける。

問 現在の中央幹線未整備区間の整備優先順と時期は。

答 (建設部長) 現時点で事業着手の順番、時期は示せない。

問 市街化調整区域内の農地が負債である事を把握しているか。

答 厳しい状況にあることは把握している。



▲鋳物工場付近 (中央幹線の未整備区間)

問 農地の正当な資産化に向け取り組みべきでは。

答 (市長) 収益性の高い農産物の生産・販売、6次産業化への取組などを支援し、優良な農地の保全を進める。

問 名古屋港ポートアイランドの帰属に向けイニシアチブを取るべきでは。

答 大きな可能性を有するポートアイランドは、協議の場で積極的に本市の主張を述べていく。



▲名古屋港ポートアイランド